

発注上のご注意

ラインアップ

インプラス

インプラス
for Renovation

インプラス
浴室仕様

業務用資料

価格表

仕様

納まり図

現場調査
マニュアル

取付けできない窓

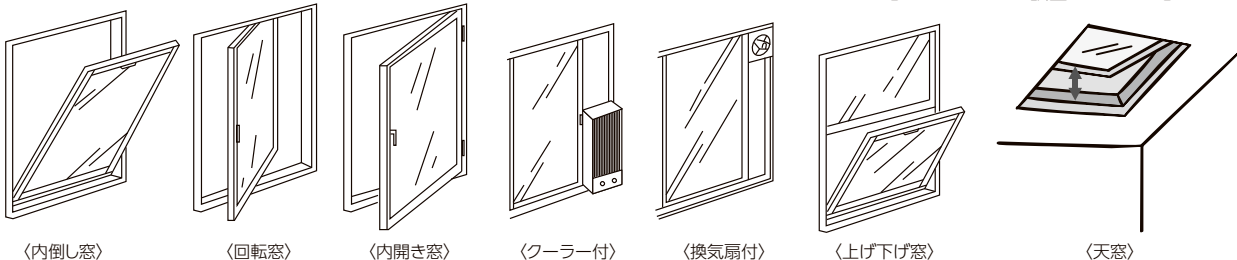
インプラスは商品特性上、下図の窓には取付けられません。

・開閉機構から、取付けられない窓

・内側に造作されている窓

・清掃時内倒し
される窓

・垂直壁面以外に
設置されている窓



- ※窓枠にカーテン等が付いている状態でインプラスを取付けると、サッシとカーテンの間隔は少なくなります。結露がカーテンに付着しやすくなる場合があります。
- ※垂直壁面の開口部以外には取付けできません。(例:天窓)
- ※窓枠正面にカーテンレールBOX等がある場合はふかし枠を取付けできません。

開口寸法の実測について

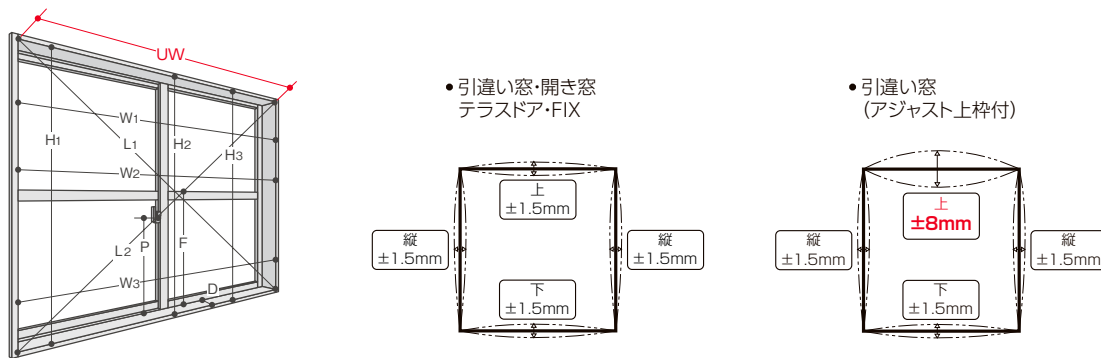
- ①H1、2、3の3ヶ所を実測し、その最小値を発注H寸法とします。
- ②W1、2、3の3ヶ所を実測し、その最小値を発注W寸法とします。
- ③H1～H3、W1～W3、L1～L2の寸法差が3mm以内であることを確認してください。
- ④開口の各辺のそれぞれのたわみが±1.5mm以内であることを確認してください。
- ⑤引違い窓でH1～H3寸法差または開口の上辺のたわみが許容を超える場合は、アジャスト上枠のご使用をおすすめします。アジャスト上枠を使用する場合は、開口上端UWも実測してください。H1～H3の寸法差9.5mm以内、開口の上辺のたわみ±8mm以内であることを確認してください。

ご 注 意

引違い窓にアジャスト上枠を使用する場合、発注寸法は以下のようになります。

- ・ 枠の発注寸法 $H = \text{“H1～H3の最小値”} - 12\text{mm}$ 、障子の発注寸法 $H = \text{“H1～H3の最小値”} - 10\text{mm}$
- ・ 発注寸法 $W = \text{枠・障子ともに“W1～W3の最小値”}$
- ・ 発注寸法 $UW = \text{開口上端実測値}$

※調整機能を備えているアジャスト上枠は、脱落防止のため障子の出来寸法Hを通常より2mm大きく製作しています。障子のみを発注する場合は、枠の発注寸法Hよりも2mm大きい障子の発注寸法Hとしてください。



ご 注 意

発注H寸法は、実測したH1、2、3の寸法の最小値としてください。

引違い窓やFIX窓は、発注H寸法が小さい場合、障子の掛かりが不足して障子が脱落する恐れがあります。

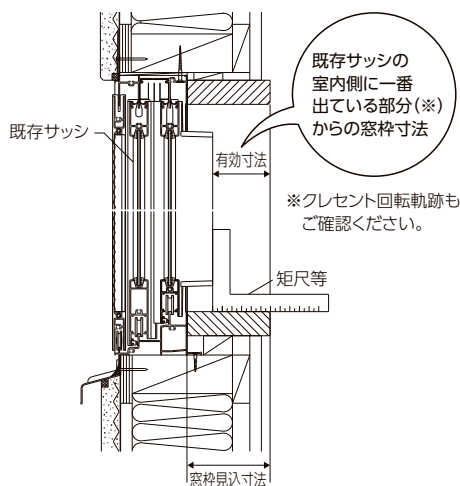
- ※必ず実測した寸法の最小値をHW寸法としてください。発注寸法が開口最小寸法より大きい場合、取付け後に部材が波打つ恐れがあります。
- ※発注寸法が開口最小寸法より小さい場合、障子の掛かり不足による内窓脱落、気密性能の低下や、障子のガタツキなどが生じる恐れがあります。
- ※開口寸法は正確に測定し、寸法差がある場合は、有償品の平板等を使い、開口を修正します。また、隙間等気になる場合は、有償品の充てん材をご使用ください。
- 注意 寸法測定にあたっては、スライドスケール等を使用して正確に測定してください。
- ※寸法差が許容範囲内であり、かつ障子の建付け調整を行った状態であっても、窓枠のねじれ等により隙間やガタツキが生じる恐れがあります。隙間やガタツキが気になる場合は、有償品の平板等を使い、開口を修正してください。
- ※開口に寸法差がある場合、障子の建て付け調整後の召合枠が内外で横にずれる可能性があります。性能確保のため、召合枠のずれが左右に3mm以内であることを確認してください。ずれが気になる場合は、平板等を使い開口を修正してください。
- ※コーナー方立使用時の採寸方法につきましては、P.88をご参照ください。
- ※化粧額縁取付時のインプラス本体の発注寸法は3方額縁使用時:H-1mm、W-2mm 4方額縁使用時:H-2mm、W-2mmとなります。

窓枠の見込寸法について

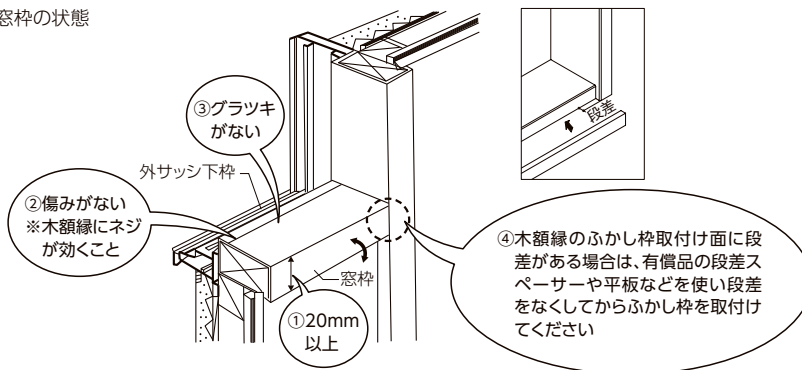
窓種 有償品	必要な 有効寸法	有効寸法が不足する場合	注意点
引違い窓	70mm	「ふかし枠」をご使用ください。 ふかし枠 20: 50mm≦有効寸法≦69mm ふかし枠 40: 30mm≦有効寸法≦49mm ふかし枠 50: 20mm≦有効寸法≦29mm ふかし枠 70: 0mm≦有効寸法≦19mm	外窓のクレセントが内窓に当たらないように取付けてください。 ふかし枠40、50、70の場合は窓枠見込寸法が40mm以上必要です。 【クレセントが内窓に当たる場合の対応】 ・外窓とインプラスのクレセント位置をずらす。 ・ふかし枠により外窓との間隔を広げる。 ・外窓が当社製品の時は外窓クレセントをハンドルが小さい物に替える。
引違い窓 (アジャスト上枠付)	75mm	部屋内側に造作材と取付けてください。	【アジャスト上枠をご使用頂く場合の対応】 ・対応できない有償品がございますので、有償品取付可否表を参照ください。
開き窓	55mm	「ふかし枠」をご使用ください。 ふかし枠 20: 35mm≦有効寸法≦54mm ふかし枠 40: 20mm≦有効寸法≦34mm ふかし枠 50: 5mm≦有効寸法≦19mm ふかし枠 70: 0mm≦有効寸法≦4mm	ふかし枠40、50、70の場合は窓枠見込寸法が40mm以上必要です。 外窓のハンドル、ドアクローザーが内窓に当たらないように取付けてください。 有効寸法はハンドル、ドアクローザーの出幅部からの寸法になります。 (外窓のハンドル操作に25mm程度の空間が必要です。)
テラスドア	55mm		
FIX窓	55mm	「ふかし枠」をご使用ください。 ふかし枠 20: 35mm≦有効寸法≦54mm ふかし枠 40: 15mm≦有効寸法≦34mm ふかし枠 50: 5mm≦有効寸法≦14mm ふかし枠 70: 0mm≦有効寸法≦4mm	
連窓方立 段窓無目	75mm	—	—
コーナー方立	110mm	部屋内側に造作材を取付けてください。	コーナー方立には、ふかし枠は使用できません。 コーナー方立の見込寸法は72mmですが、 有効寸法110mmは取付スペース(38mm)を考慮した寸法となります。

採寸時のご注意

・有効寸法の確認



・窓枠の状態



※ふかし枠施工時は上記の状態でないで内窓脱落の可能性があるため、ふかし枠下部補強部材(有償品)を別途手配するなど補強を行ってください。詳細はP.104~106のふかし枠採用上のご注意を参照ください。
※ふかし枠を取付けない場合でも、木額縁の見付け寸法は20mm以上必要です。
枠取付ねじの先端が飛び出す恐れがあります。
※ふかし枠取付面に段差がある場合は、段差スペーサーなどをご使用ください。
※本製品のおよその最大重量は、右記の通りです。引違い窓 窓タイプ:129kg、テラスタイプ:224kg、開き窓:17kg、テラスドア:36kg、FIX窓:76kg

引違い窓3枚建、4枚建(障子W指定)発注時の寸法指定について

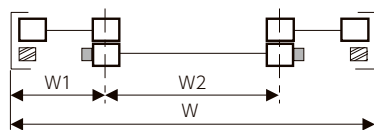
引違い窓3枚建、4枚建(障子W指定)を発注される際には、W方向の「W」「W1」「W2」「W3」を実測し指定してください。

■ : クレセント ▨ : 障子ストッパー

・3枚建

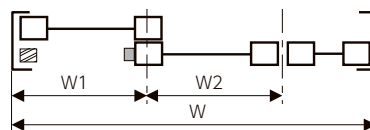
①外障子-内障子-外障子

※中央部の障子のみを単独で動かす事はできません。
中央部の障子を単独で開閉したい場合は、②・③
または引違い窓2枚建とFIX窓などの連窓でご検討ください。

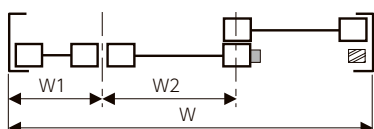


②外障子-内障子-内障子

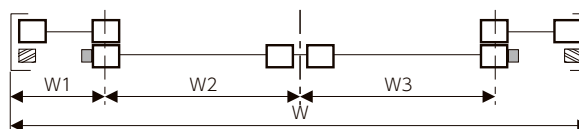
※変則2枚建におけるW1の寸法も同様に指定してください。



③内障子-内障子-外障子



・4枚建(障子W指定)



発注上のご注意

引違い窓クレセント位置・中棧位置の指定について

外窓とインプラスのクレセント、中棧位置を合わせたいときは、外窓のP・F寸法を正確に測定してください。

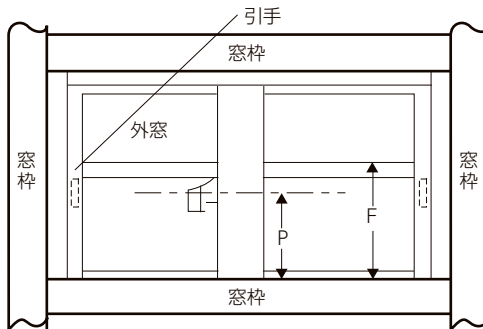
P・F寸法範囲

	開口寸法H(mm)	P・F寸法(mm)の条件
引違い窓 (クレセント位置指定)	258≦H≦331	91.5≦P≦146
	332≦H≦480	120≦P≦220
	481≦H≦1400	H/4≦P≦3H/4かつH-P≦800
引違い窓(中棧位置指定)	1401≦H	H/4≦P≦3H/4かつH-P≦1644
	[SG] H/4+102.5≦F≦3H/4+102.5かつH-F≦1541.5 [PG] H/4+110≦F≦3H/4+110かつH-F≦1534	
引違い窓 (中棧・クレセント別指定)	1401≦H	[SG] F>Pの場合F≧P+102.5 F<Pの場合P≧F+69、284≦H-F≦1984 [PG] F>Pの場合F≧P+110 F<Pの場合P≧F+61.5、284≦H-F≦1984

※中棧(F)を指定の場合には、クレセント位置(P)は [SG]P=F-102.5、[PG]P=F-110となります。

※引手位置とクレセント位置(P)の関係

- ・窓タイプ(PGのみ)
- 引手位置とクレセント位置(P)は同寸法です。
- ・テラスタイプ
- 引手位置はクレセント位置(P)より20mm下向です。



P: 窓枠上面よりクレセント中心までの寸法
F: 窓枠上面より中棧上面までの寸法

P・F寸法範囲 アジャスト上枠ご使用時

	枠H(開口寸法H(mm)-12)	P・F寸法(mm)の条件
引違い窓 (クレセント位置指定)	258≦H≦329	91.5≦P≦146
	330≦H≦478	120≦P≦220
	479≦H≦1398	(H+2)/4≦P≦3(H+2)/4かつH-P≦798
引違い窓(中棧位置指定)	1399≦H	(H+2)/4≦P≦3(H+2)/4かつH-P≦1642
	[SG] (H+2)/4+102.5≦F≦3(H+2)/4+102.5かつH-F≦1539.5 [PG] (H+2)/4+110≦F≦3(H+2)/4+110かつH-F≦1532	
引違い窓 (中棧・クレセント別指定)	1399≦H	[SG] F>Pの場合F≧P+102.5 F<Pの場合P≧F+69、282≦H-F≦1982 [PG] F>Pの場合F≧P+110 F<Pの場合P≧F+61.5、282≦H-F≦1982

クレセントなし・ハンドルなしの仕様について

引違い窓のクレセントなし仕様ではインプラスの基本性能(断熱、気密等)が満足できないため、その内容を了解していただいた上での特注仕様となります。開き窓・テラスドアのハンドルなし仕様につきましては、窓を閉じた状態で固定できないことから製作できません。

開き窓ハンドル位置の指定について

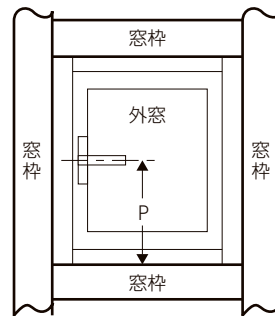
外窓とインプラスのハンドル位置を合わせたいときは、外窓のP寸法を正確に測定してください。

P寸法範囲

	開口寸法H(mm)	P寸法(mm)
開き窓 (ハンドル位置指定時)	360≦H≦519	130≦P≦H-130
	520≦H	H/4≦P≦3H/4

	開口寸法H(mm)	P寸法(mm)			
		条件①	H≦1200	1200<H≦1400	1400<H
テラスドア (ハンドル位置指定時)	P寸法	条件①	H/4≦P≦3H/4	200≦P≦1000	H-1200≦P≦1000
		条件②	200≦P≦H-200	200≦P≦1000	H-1200≦P≦1000

※条件①②を両方満たす必要があります。



引違い窓 浴室仕様について

- ・内窓を取付けると、納まりによっては外窓の障子脱着ができなくなる場合があります。
- ・浴室出窓には、テーブル板の割れ等による漏水の恐れがあるため、取付けできません。
- ・以下①②が確認できない場合、取付けができない場合があります。
- ①タイル納まりの場合、モルタルが十分に充てんされていること、モルタルが薄い場合でも、下地に木があること。
- ②ユニットバス納まりの場合、額縁下に内窓荷重を支えられる窓台があること。

ブラインドイン複層ガラスの仕様について

- ・スラット、フレーム部、操作框(外面)、アタッチ部はアルミ(インプラスのフレームは樹脂)となります。
- ・スラット、フレーム部、操作框、アタッチ部はホワイトとなります。

複層ガラス全般について

- ・ガラスについての注意事項などは「複層ガラスシリーズ」カタログを参照ください。

施工上のご注意

引違い窓・FIX窓 枠と障子の掛かりについて

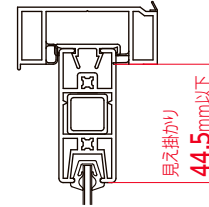
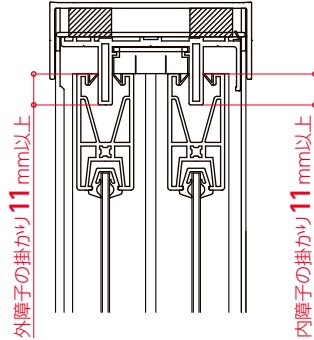
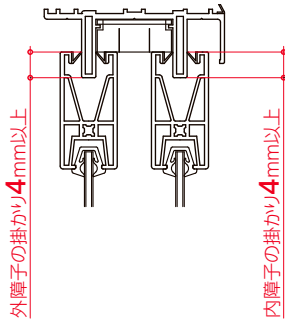
施工後に障子の掛かりが確保されていることを必ずご確認ください。障子が脱落する恐れがあります。

※障子の掛かり寸法が確保されていない場合は、戸車調整や有償品の平板などを使い、開口を修正して必ず掛かりを確保してください。

• 引違い窓

• 引違い窓(アジャスト上枠付)

• FIX窓



インプラスの取付け位置について

外窓の開閉操作に支障をきたさない位置に取付けてください。また、外窓と重ならない位置に取付けてください。「インプラス」と外部サッシの間や室内の過剰な温度上昇により、枠や障子に変形、変色することがあります。

和室にインプラスを取付けする場合について

和室の鴨居・敷居に取付けする場合、溝が付いているところは埋木したうえで取付けてください。そのまま付けますと、枠が歪んだり、波打ちしたりします。また、枠取付けねじの位置が、埋木部と重なる場合は、有償品の真壁取付用ねじをご使用ください。

複層ガラス全般について

ガラスについての注意事項などは「複層ガラスシリーズ」カタログを参照ください。

ラインアップ

インプラス

インプラス
for Renovation

インプラス
浴室仕様

業務用資料

価格表

仕様

納まり図

現場調査
マニュアル